認定申請書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 単独：☐ | NW総：☐ | NW個：☐ |
| 国際共同利用・共同研究拠点への申請希望の有無 | 有：□ | 無：□ |
| 審議を希望する専門委員会（１つ選択） | 理工学系（大型設備利用型）：□ |
| 理工学系（共同研究型）：□ |
| 医学・生物学系（医学系）：□ |
| 医学・生物学系（生物学系）：□ |
| 人文・社会学系：□ |
| 異分野融合系：□ |
| 中核施設大学名【NW総・NW個】 |  |
| 大学名 |  |
| 申請者 | 学　長　名 |  |
| 本部所在地 | 〒 |
| 拠点の名称 | （例：○○○○○拠点） |
| 申請施設の名称 | （例：○○○研究所） |
| 研究分野 | ※共同利用・共同研究拠点の研究分野を記入 |
| 沿革 |  |
| 目的・役割 |  |
| 研究内容 |  |
| 拠点制度創設以前の設置形態 | 附置研究所(全国共同利用型) |  | 附置研究所(一般) |  | 研究センター(全国共同利用型) |  |
| 研究センター(一般) |  | 国立大学法人化後に設置 |  |
| 申請施設の代表者 | フリガナ |  | 生年月日 | 昭和 年 月 日（ 歳） |
| 氏名 |  |
| 所属部署 |  | 役職名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| ＴＥＬ |  | ＦＡＸ |  |
| E-mail |  |

|  |
| --- |
| １．共同利用・共同研究拠点の全体概要 |
| （１）共同利用･共同研究拠点の目的・概要　　　※拠点の目的【単独・NW総・NW個】※拠点の全体計画の概要【単独・NW総】※拠点の目指す役割【単独・NW総】※拠点形成の必要性【単独・NW総】※ネットワーク型拠点（連携ネットワーク型含む、以下同じ。）とする必要性【NW総】※ネットワーク型拠点の中での役割や必要性【NW個】 |
| （２）期待される効果、意義　　　※関連研究者コミュニティへの寄与【単独・NW総・NW個】　　　※関連研究分野の発展や新規研究分野の創出への寄与（全国的な学術研究の発展への寄与）【単独・NW総・NW個】※若手研究者育成への寄与（当該分野における若手研究者育成の必要性）【単独・NW総・NW個】※ネットワーク型拠点として期待される相乗効果【NW総】※複数の研究施設による研究ネットワークの形成を通じた共通の課題等（以下「ネットワーク共通課題」という。）の具体像（異なる分野の研究を目的とするネットワーク型拠点の場合、異なる分野の知識の融合の展望等を含む）と、それを一体に推進することにより期待される効果【NW総】 |
| （３）申請施設の当該分野等における中核性　　　※当該分野等の他の拠点と比較した申請施設の学術研究レベル【単独・NW総・NW個】　　　※質の高い研究資源の保有状況【単独・NW総・NW個】　　　※優れた研究実績、著名な研究者の在籍状況【単独・NW総・NW個】　等 |
| （４）申請施設の当該分野等における国際的な中核性　≪国際性の観点≫　　　※当該分野の世界的研究拠点と比較した申請施設の学術的レベル【単独・NW総・NW個】　　　※国際的な水準に照らし質の高い研究資源の保有状況【単独・NW総・NW個】　　　※国際的に優れた研究実績、著名な研究者の在籍状況【単独・NW総・NW個】　等 |

|  |
| --- |
| ２．申請施設の概要 |
| （１）申請施設の組織【単独・NW個】組織（組織図等） |
| （２）附属施設の概要　　※現員数の（）には教員の内数を記載する【単独・NW個】 |
| 施設等名称 | 設置年度 | 設置目的 | 現員数 | 施設長名 |
|  |  |  | 　　　人(　　) |  |
|  |  |  | 　　　人(　　) |  |
|  |  |  | 　　　人(　　) |  |
| （３）中期目標・中期計画での位置付け（中期目標・中期計画別表を除く）【単独・NW個】中期目標中期計画 |
| （４）共同利用・共同研究拠点の体制　　　※運営委員会等を中心とした体制を記入（全体的な体制が分かるように組織図等を用いて記入）【単独・NW総】※ネットワークの構成図と役割分担について【NW総】 |
| （５）運営委員会の状況　【単独・NW総】※運営委員会の共同利用・共同研究拠点における位置付け・役割　　　　※設置規則（案）及び委員名簿（案）を別途添付 |
| （６）国際的な動向を把握し、運営に反映するための体制整備の状況【単独・NW総・NW個】　　　≪国際性の観点≫ |

|  |
| --- |
| ３．共同利用・共同研究の状況 |
| （１）共同利用・共同研究の課題の公募方法【単独・NW総】※共同利用・共同研究拠点としての研究課題等の公募・採択方法※採択を審議する組織の設置規則（案）及び委員名簿（案）を別途添付 |
| （２）共同利用・共同研究の参加者に対する支援体制【単独・NW総・NW個】　　　※共同利用・共同研究拠点に参加する研究者への支援者数※研究室等の提供状況　等 |
| （３）共同利用・共同研究に関する情報提供・情報発信【単独・NW総】　　　※共同利用・共同研究に関する情報提供の内容・方法　　　※共同利用・共同研究による研究成果の情報発信の仕組み |
| （４）単年度の共同利用・共同研究への参加が見込まれる関連研究者数【単独・NW総】 |
| （５）若手研究者の育成のための取組【単独・NW総】 |
| （６）将来の国際的な研究ネットワークの核となる若手研究者の育成のための取組　【単独・NW総】　　　≪国際性の観点≫　　　※若手研究者の自立支援や登用を進めるための環境整備の状況　　　※国内外の大学院生の教育に対する関与 |
| ４．研究者コミュニティの状況 |
| （１）関連する研究者コミュニティの状況等※関連する研究者コミュニティの分野【単独・NW総】※関連する学会等の名称【単独・NW総】※研究者コミュニティからの要望の概要（要望書等(様式任意)を別途添付）【単独・NW総】※要望書等を作成した学会等に関する、コミュニティの規模を含め、当該研究分野における位置付け等が分かる内容【単独・NW総】 |
| ５．共同利用・共同研究拠点の運営に対する支援体制 |
| （１）学内の支援体制【単独・NW個】　　　※拠点における専任研究者･教育研究支援者等の措置状況　　　※学内予算の配分状況　等 |
| （２）事務体制【単独・NW個】　　　※拠点の事務体制について（組織図等を記入） |
| （３）研究活動の不正行為並びに研究費の不正使用等に係る事前防止、事後処理及び再発防止への対応【単独・NW個】 |
| ６．各国立大学の強み・特色としての国立大学の機能強化への貢献 |
| ※グローバル化やイノベーションの創出、人材の育成や流動化に関する取組等【単独・NW個】 |
| ７．第４期中期目標・中期計画期間における拠点としての方向性 |
| ①拠点としてどのようなミッションを持ち、当該分野を発展させていくのか。【単独・NW総・NW個】 |
| ②大学として、拠点をどのように位置付け、今後どのように発展させていくのか。【単独・NW個】 |
| 事務担当責任者 １ | フリガナ |  | 所属部署役職名 |  |
| 氏名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| ＴＥＬ |  | ＦＡＸ |  |
| E-mail |  |
| 事務担当責任者 ２（事務局（本部）の取りまとめ事務担当者） | フリガナ |  | 所属部署役職名 |  |
| 氏名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| ＴＥＬ |  | ＦＡＸ |  |
| E-mail |  |